“甚句日本一„に安藤道子（新潟市）さん

「おらがや～若いとき、弥彦まいり…」。ことしで第5回目を迎えた“岩室甚句日本一全国大会„が先月23日、村民体育館において開催されました。

岩室温泉の顔でもある“岩室甚句„の普及と保存伝承を図るとともに、観光地「岩室」を全国に売り込もうと始まったこの大会。ことしの日本一には新潟市の安藤道子さんが選ばれました。また、2位には2年連続で和納9区の笠井光男さんが、3位には湯之谷村の佐藤カオルさんが選ばれました。

なお、決勝大会に先立って行われた地元コンテストの部では、西船越の槙田ヒデさんが1位に選ばれました。

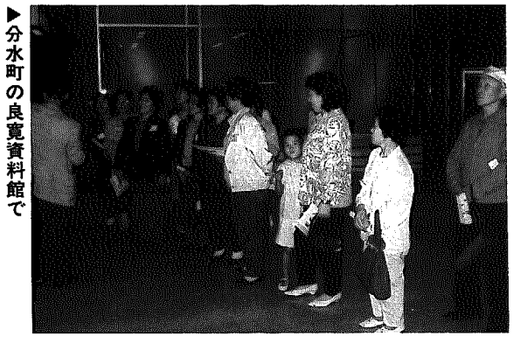
〝ふるさと再発見の旅〟

広域市町村圏「ふるさと探訪ツアー」

「わがふるさとを再発見しよう」と先月十六日、県央広域市町村圏協議会の主催による〝ふるさと探訪ツアー〟が実施され、参加者たちは、圏域内の主要施設などを見学しながら楽しい一日を過ごしました。

今回の探訪コースは、漢学の里（下田村）、加茂山公園（加茂市）、加茂市産業センター、良寛資料館（分水町）、それに弥彦の丘美術館（弥彦村）五か所。

参加者たちは、「近くにこんなすばらしい施設もあったんですね」と、ふるさと再発見の旅を十分に堪能していました。



▶分水町の良寛資料館で

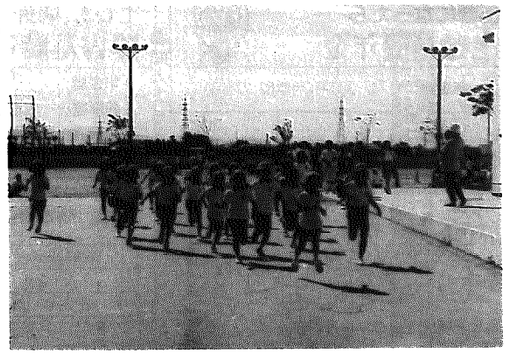
秋晴れの空の下で健脚を競う

――校内マラソン大会（和小）――

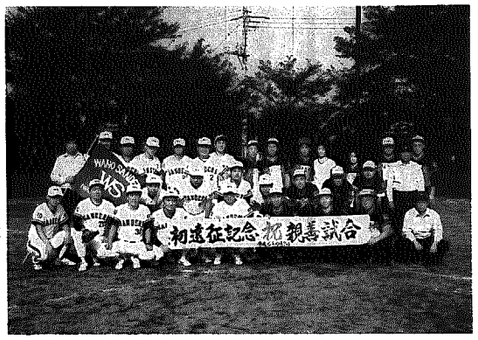
台風の影響のためか異常に気温が上がった先月十二日、和納小学校で校内マラソン大会が行われ、同校の児童が健脚を競いました。

このマラソン大会は、毎年恒例となっているもので、子どもたちはこの日のために何週間も前から練習してきたとあって、どの子も足どりは軽快そのもの。

この日は、来年和納小学校に上がる和納・和納第二両保育園の年長児も、お兄さん、お姉さんに声援を送っていました。



▶「みんな、がんばれ～！」



▶対戦相手と一緒に記念撮影

野球で深める親睦と交流の輪

和納サンダース（野球クラブチーム）が県外遠征

村野球ナイターリーグでは、いつも好成績を挙げている和納サンダース（代表本田栄二さん）。同クラブは、村内野球の活性化とクラブ員らの交流を深めるため色々なクラブ活動を行っていますが、その活動の一つとして、先月9日群馬県高崎市へ遠征し、野球を通した交流の輪とクラブ員の親睦を深めてきました。試合結果は引き分けでしたが、交流の輪という大きな成果を持ち帰ってきました。※同クラブでは、女性マネージャーとクラブ員を募集しています。連絡は本田（☎82－3909）まで。

■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係（☎82―4111内線215）までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写っていましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。

ぼくわたしの自信作

■写真上段左から：かねこりょうすけくん、こいけあきひとくん、おかじまけんじくん
■写真下段左から：きべあけみちゃん、こんどうひろきくん、たなかみきちゃん
（中央保育園・五歳児）

日頃のご愛顧にこたえて

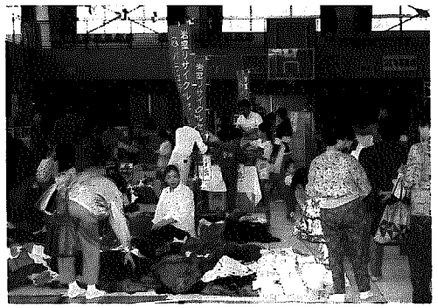
――商工大感謝祭――

ことしも先月16日、村民体育館において「商工大感謝祭・来福'94」が開催され、会場は大勢の人たちで賑わいました。

この催しは、岩室村商工会の主催により、村内の商工業者らが日頃のご愛顧にこたえて毎年行っているもので、当日は各業種組合などによるバーゲンセールやバザーコーナー、それに熱気球の試乗体験コーナーやジョージ本田が演じるマジックショーも行われ、会場内は終日大賑わい。

会場に訪れた人たちは、思いもよらぬ掘り出し物にニッコリとしながら買い物を楽しんでいました。この日は、楽しみながら得をした一日でした。

◇　◇　◇



▲思わぬ掘り出し物に「ニッコリ！」

「なじらね福祉市」に ご協力ありがとうございました

公民館正面玄関前では、婦人会が中心となって「チャリティ・バザール」が開催されました。

「なじらね！いらんかね！」の威勢のいいかけ声につられて品物が飛ぶように売れ、二時間後には店じまいするほどの大盛況ぶりでした。また講堂では高齢者による作品展示と即売も行われ、手作りのあたたかい作品に訪れた人たちは心をなごませていました。

この「なじらね福祉市」の収益金十万千六十五円は、社会福祉協議会に寄付されました。

▲「なじらね！いらんかね！」のかけ声で…

軽やかなステップで！

「'94チャリティー・ダンスパーティー」

先月16日、岩室村公民館と岩室村文化協会の主催による「'94チャリティーダンス・パーティー」が村民体育館において開催され、村内外から多くのダンス愛好家が同ダンスパーティーを訪れました。

当日は、村の社交ダンスクラブやSDクラブのメンバーの皆さんをはじめ、近郷のダンス愛好家約200人が村民体育館に大集合。曲が変わるたびに、それぞれ思い思いのステップを楽しみました。

このダンス・パーティーはチャリティーということで、今回の収益金は村の社会福祉協議会に寄付されるとのことです。

参加者たちは、秋の夜長をダンスやおしゃべりで、時のたつのも忘れて楽しんでいました。